

透明感<sup>※1</sup>を堪能。  
 美白<sup>※2</sup>、肌アレ、保湿ケアの多効能マスク  
**新『ホワイトショット マスク QXS』 誕生**

株式会社 ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：及川 美紀）は、「ホワイトショット」ブランドより、美白、肌アレ、保湿ケアの多効能マスク『ホワイトショット マスク QXS』（18mL(1枚)×7包 ¥7,480<税抜 ¥6,800>）を2023年2月1日に発売します。

【製品特長】

- ◆新たに美白有効成分「PCE-DP<sup>※3</sup>」と、肌アレを防ぐ有効成分トラネキサム酸を配合したほか、透明感あふれるような肌をサポートするポーラオリジナル複合保湿成分「P-BRT複合体<sup>※4</sup>」、うるおいによるハリ感をサポートするポーラオリジナル保湿成分「スギナ抽出液HA<sup>※5</sup>」をはじめとするポーラオリジナルの9種の美容成分<sup>※6</sup>を配合した、多効能なスペシャルアイテム。
- ◆シートにたっぷりも含んだ美容液を浸透<sup>※7</sup>させ、肌<sup>※8</sup>のすみずみまで届ける独自処方「ハイドレート・ショットシステム」を採用。
  - ①密着感のあるシートに含浸した美容液を、肌のすみずみまで届けるハイドレート設計
  - ②肌のすみずみまで、美容成分配合のうるおいを届けるQXSショットデリバリー処方
- ◆様々な顔の形にフィットし、肌と一体化するように密着するポーラオリジナル形状のマスク。
- ◆“ながらケア”でもズレにくい高密着感で、マスクに含んだ美容液が放出。

ストレッチのきいたシートが肌に吸い付くようにフィットして肌をひんやりと包み込み、紫外線や乾燥などによるダメージをケアし、肌アレを防ぎます。くすんだ<sup>※9</sup>印象の肌に、透き通るようなうるおいとハリ感<sup>※10</sup>を与え、キメが美しく整ったなめらかな肌を目指します。

全国のポーラ ビューティーディレクター、コスメ&エステショップ「ポーラ ザ ビューティー」約590店舗を含む約3,200店のポーラショップ、旗艦店「ポーラ ギンザ」、全国有名百貨店等ポーラコーナー67店舗（2021年末時点）、日本国内空港免税店コーナー12店舗、ポーラ公式オンラインストア（net.pola.co.jp）にてお取り扱いします。海外では、香港・台湾・マカオ・タイランド・シンガポール・マレーシアの6つの国と地域、韓国・ベトナムの免税店にて順次発売予定です。



2023年2月1日発売

## ホワイトショット マスク QXS

販売名：ポーラ WSシートマスクQXS

【医薬部外品】PCE-DP（美白）

トラネキサム酸（肌アレを防ぐ）

18mL(1枚)×7包 ¥7,480（税抜 ¥6,800）

- ◆無香料・無着色
- ◆アレルギーテスト済み（全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません）

※1：うるおいによる ※2：メラニンの蓄積を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。  
 ※3：デクспанテノールW  
 ※4：ワレモコウエキスとアスパラサスリネアリスエキスの複合成分  
 ※5：スギナから抽出したオリジナル成分 ※6：保湿成分 ※7：角層まで  
 ※8：角層 ※9：乾燥による ※10：うるおいによる

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 ポーラ ブランドクリエイティブ部 〒141-8523 品川区西五反田2-2-3  
 TEL：03-3494-7119 FAX：03-3494-6198

【お客さまからのお問い合わせ先】

ポーラお客さま相談室（フリーダイヤル）TEL 0120-117111

White shot

透明感<sup>※1</sup>を堪能。

美白<sup>※2</sup>、肌アレ、保湿ケアの多効能マスク

## 新『ホワイトショット マスク QXS』誕生

新ホワイトショット マスク QXSは、新たに  
メラニンの蓄積を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ  
美白有効成分 PCE-<sup>ビス</sup>DP<sup>ディーピー</sup><sup>※3</sup>と、  
肌アレを防ぐ有効成分 トラネキサム酸を配合したほか、  
ポーラオリジナルの9種の美容成分<sup>※4</sup>を配合した、  
多効能なスペシャルアイテム。

シートにたっぷりと含んだ美容液を浸透<sup>※5</sup>させ、肌<sup>※6</sup>のすみずみまで届ける  
独自処方「ハイドレート・ショットシステム」を採用。  
ストレッチのきいたシートが肌に吸い付くようにフィットして  
肌をひんやりと包み込み、紫外線や乾燥などによる  
ダメージをケアし、肌アレを防ぎます。  
くすんだ<sup>※7</sup>印象の肌に、透き通るようなうるおいとハリ感<sup>※8</sup>を与え  
キメが美しく整ったなめらかな肌へ。

2023年2月1日発売

### ホワイトショット マスク QXS

【販売名】ポーラ WSシートマスクQXS

【医薬部外品】PCE-<sup>ビス</sup>DP(美白)

トラネキサム酸(肌アレを防ぐ)

18mL(1枚)×7包 ¥7,480(税抜¥6,800)

- ◆無香料・無着色
- ◆アレルギーテスト済み  
(全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません)



#### デザイン

サインをイメージした手書き風のロゴは、積極的に肌を変えようとする人に、真摯に応えるブランドの強い意志を表しています。アクセントは、悩みを可能性に変える転換の希望、太陽に向かって飛び立っていくような前向きさを表現した「スパークルイエロー」です。

※1:うるおいによる ※2:メラニンの蓄積を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ ※3:デクспанテノールW ※4:保湿成分 ※5:角層まで  
※6:角層 ※7:乾燥による ※8:うるおいによる

POLA

White shot

[ 製品特長 ]

成分

「美白<sup>※1</sup>」「肌アレを防ぐ」「透明感<sup>※2</sup>とハリ感」を目指す多機能マスク

- ◆透明感あふれるような肌をサポート：**NEW** ポーラオリジナル複合保湿成分「P-BRT複合体<sup>※3</sup>」を配合。  
その他ポーラオリジナル複合保湿成分「m-アクリアエキス」「QXクリアエキス」、  
ポーラオリジナル保湿成分「mセパレーター」  
「クジンエキスクリア」「YACエキス」、保湿成分「マジョラムエキス」を配合。
- ◆うるおいによるハリ感をサポート：**NEW** ポーラオリジナル保湿成分「スギナ抽出液HA<sup>※4</sup>」を配合。
- ◆**NEW** ポーラオリジナル美白有効成分「PCE-DP<sup>※5</sup>」を配合。

美白有効成分 PCE-DP

ポーラが2018年、日本で約10年ぶりに承認<sup>※6</sup>を得たポーラオリジナルの美白有効成分。PCE-DPは、表皮細胞のエネルギーを高め、ターンオーバーを促進することによりメラニンの蓄積を抑え、シミ・ソバカスを防ぎます。

美白有効成分「PCE-DP」に認められた効能効果

美白：メラニンの蓄積を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ  
美白以外：肌アレを防ぐ

- ◆肌アレを防ぐ：**NEW** 有効成分 トラネキサム酸を配合。

※1：メラニンの蓄積を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ ※2：うるおいによる ※3：ワレモコウエキスとアスパラサスリネアリスエキスの複合成分 ※4：スギナから抽出したオリジナル成分  
※5：デクスパンテノールW ※6：新規美白有効成分を配合した医薬部外品として。2018年12月時点の、医薬品医療機器総合機構の医薬部外品承認情報による。

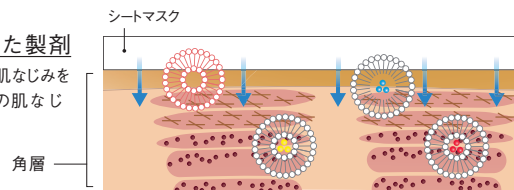
処方

うるおいを肌<sup>※1</sup>のすみずみまで届けるハイドレート・ショットシステム

密着感のあるシートに含浸した美容液を肌のすみずみまで届けるハイドレート設計

肌のすみずみまで美容成分<sup>※3</sup>配合のうるおいを届けるQXSショットデリバリー処方

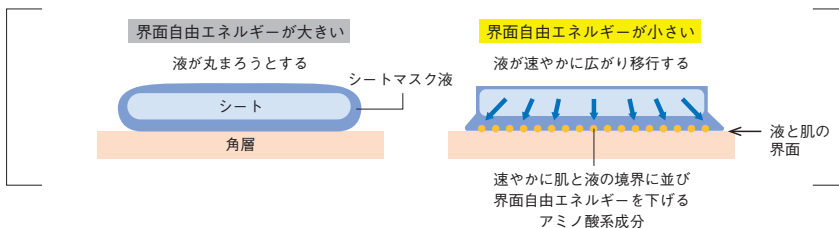
- ①肌なじみが高まることを目指した製剤  
含浸液の表面張力を肌の表面張力に近づけ、肌なじみを高める製剤を新しく開発。従来品よりも含浸液の肌なじみが向上・うるおいの浸透感アップを目指す。



新製剤の特長

界面自由エネルギーを小さくするアミノ酸系成分を配合。  
アミノ酸系成分を配合することで、界面自由エネルギーが小さくなり、美容液が肌になじみやすくなることを目指す。  
【界面自由エネルギーとは】物と物の境界、つまり界面に働くエネルギーのこと。

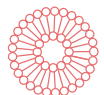
界面自由エネルギーと肌への液の移行の関係



- ②高密着シート

細い繊維で構成され、しなやかなストレッチ性と緻密さを兼ね備え、肌への接触面積が増えることで密着感を高めます。  
従来品よりも、シートに含浸した美容液が、繊維の隙間から放水されるように肌へ移行する、シートを採用。

- ①浸透<sup>※2</sup>ナノカプセル  
浸透ルートを作る。



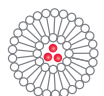
- ②ショットナノカプセル  
美容成分 SCリキッド、m-アクリアエキスを内包したカプセル。



- ③ディープナノカプセル  
美容成分YACエキスを内包したカプセル。



- NEW**  
④美容成分P-BRT複合体を内包したナノカプセル。



※1：角層 ※2：角層まで ※3：保湿成分

POLA

White shot

[ 製品特長 ]

形状

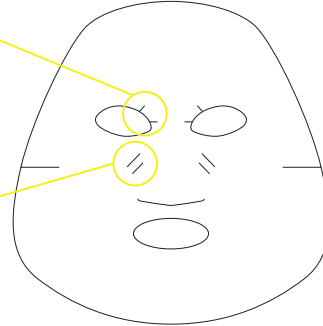
様々な顔の形にフィットし、肌と一体化するように密着するポーラオリジナル形状

目頭の2本の切り込み

浮きやすい眉間や目もとにぴったりフィット。

鼻横の2本線

両鼻横に切り込みを入れることで、鼻まわりの密着感をアップ。



材質

“ながらケア”でもズレにくい高密着感で、マスクに含んだ美容液が放出

① 高い密着感

細い繊維で構成され、しなやかなストレッチ性と緻密さを兼ね備えた不織布を採用。肌への接触面積が増えることで密着感を高めます。

② 柔らかな肌あたり

5ミクロン以下の細さの極細繊維で編まれているため、ストレスフリーで心地よい肌あたりです。

③ 高含浸\*・高放出\*

極細繊維により不織布の隙間が多くできるため、美容液をたっぷり抱え込みます。肌に触れた際に不織布が伸びると隙間が押しつぶされて、美容液が押し出されるように一気に放出されます。

※:ポーラ従来品と比較

社会・地球環境への取り組み

容器



バイオマス\*PET を一部に採用することで、化石資源の保護や二酸化炭素の削減に貢献。

商品外箱



森林認証紙を採用

適切な森林管理のもとに作られた木材を使用した、森林認証紙を採用。

パンフレット



WEBパンフレットを採用

ペーパーレスへの取り組みとして、紙のパンフレットを廃止し、箱に記載されたQRコードを読み込むことで使用方法、全成分表示が閲覧可能なWEBパンフレットを採用。

※使用方法・使用量などは外箱にも記載があります。  
※5言語対応(日本語・英語・繁体字・簡体字・タイ語)

生物由来のインクを採用

生物由来の資源(バイオマス)から成分を抽出して製造したインクを一部使用し、箱への印字を行うことで、生態系の保護に繋げる。

※植物由来の有機資源(化石資源を除く)

POLA

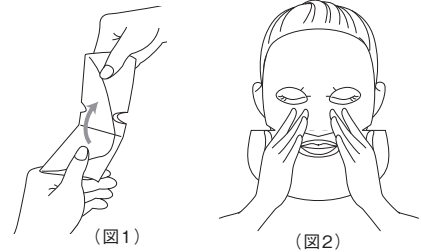
White shot

[ 製品特長 ]

ご使用方法

◆ 週1~2回を目安にお使いください。(毎日でもお使いいただけます)

- 1 ローションで肌を整えた後にお使いください。  
美容液をお使いの場合は、置き換えまたは美容液の前にお使いください。
- 2 エッセンスをたっぷり含ませています。  
マスクを袋からとり出すときは、液だれにご注意ください。
- 3 マスクをひっぱるとのびてしまいますので、  
力を加えずそっと広げてください。(図1)
- 4 目の位置に合わせ、マスクの上の部分を額全体にフィットさせます。
- 5 目頭を軽く押さえた後、  
鼻の部分にすきまができないようにフィットさせます。(図2)
- 6 最後に、口もとの位置を合わせて、頬、フェイスラインの順にフィットさせます。(図3)  
※フェイスラインにそわせるときに、マスクをひっぱると密着しづらくなります。  
引き上げず、フェイスラインにそわせるようにのせるとフィットしやすくなります。
- 7 5~10分後、マスクをはずし、顔に残ったエッセンスをなじませます。



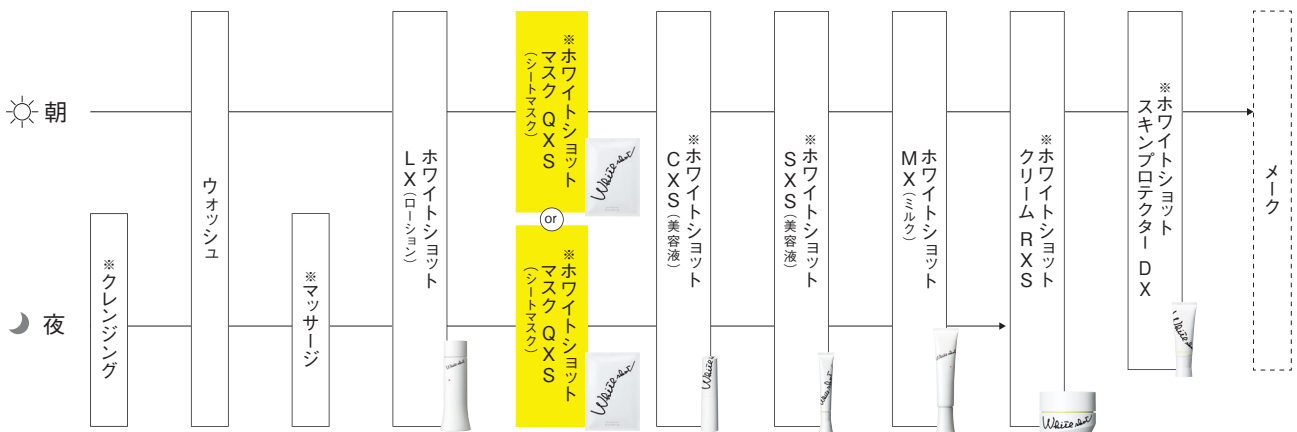
(図1)

(図2)



(図3)

お手入れステップ



※肌の悩み・状態に合わせてお使いください。クレンジングは、メイク品使用時は必ずお使いください。  
※新ホワイトショットマスク QXSは、朝または夜のどちらかにお使いください。

- ◆ 日やけた肌が気になるときや、肌を整えるための夜マスクとしても、朝、うるおいによる透明感を目指したいときや、メイク前のクイックケアにも、いつでもお使いいただけます。
- ◆ 1週間の終わりなどに、気分をリセットするスペシャルアイテムとしても、おすすめです。

POLA

White shot

[ 製品特長 ]

主な配合成分

配合目的	配合成分	全成分表示名称
美白 <sup>※1</sup> 有効成分	PCE-DP	デクスパンテノールW
有効成分 <sup>※2</sup>	トラネキサム酸	トラネキサム酸
保湿成分	P-BRT複合体 <sup>※3</sup>	ワレモコウエキス、アスパラサスリネアリスエキス
	スギナ抽出液HA <sup>※3</sup>	スギナエキス
	m-Aクリアエキス <sup>※3</sup>	海藻エキス-1、ローズマリーエキス
	マヨラムエキス	マヨラナエキス
	SCRキッド <sup>※3</sup>	ビワ葉エキス
	クジンエキスクリア <sup>※3</sup>	クララエキス-1
	mセバレーター <sup>※3</sup>	コンフリーエキス
	QXクリアエキス <sup>※3</sup>	アセンヤクエキス、コウキエキス-2
	YACエキス <sup>※3</sup>	ヨモギエキス
EGクリアエキス <sup>※3</sup>	レンゲソウエキス	

※1：メラニンの蓄積を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。 ※2：肌アレを防ぐ医薬部外品成分 ※3：ポーラオリジナル成分、もしくはオリジナル抽出成分。

◆無香料・無着色 ◆アレルギーテスト済み（全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません）

## [ 参考資料 / ポーラの研究 ]

ポーラは、日焼けやマスクの摩擦などの物理的刺激に日頃から気を配っていたり、毎日丁寧にスキンケアをしているにもかかわらず目立ってしまう、「肌の赤み」に対するお客さまの声に着目しました。



いつもと同じようにスキンケアをしているし、日焼けしたわけでもないのに、肌に赤みが出てしまって困った。顔も暗くくすんでいる。心なしかシミも濃く見えるような気がする。

寝不足気味の日には、小鼻の赤みがぐっさり濃くなっている。

### 肌の赤み発生～鎮静までのメカニズムと、赤みの盲点

通常、炎症などが治まると、拡張していた血管も収縮して元に戻り、血流量が減少することで、肌の赤みも治まります。ポーラは、この血管の拡張と収縮の制御のフェーズに「肌の赤み」の目立ちにつながる原因があると考え、研究をしました。

- アレルギー物質（花粉、PM2.5など）
  - 物理的刺激
  - 紫外線
- などによる炎症

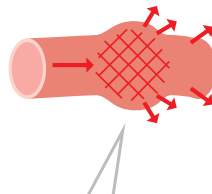


- 体温の上昇
- 自律神経の乱れ（緊張など）



[毛細血管拡張]

赤み発生



[炎症収束]



[体温や自律神経が正常化]

[拡張血管が正常に戻る]

赤み鎮静



(イラストはイメージです)

血管を上げて炎症を治そうとする。拡張血管では血流量が増加し、その血液が肌に透けて赤く見える。

### 赤みの有無による肌印象への影響の比較

左の画像は様々な要因により「くすみ」のある肌に、「赤み」が混ざった状態です。右の画像は左から肌の「赤み」のみを引いた状態です。「赤み」がなくなることで、肌全体の明るさへの印象が変わり、額やあご周りもなめらかに見えることがわかります。肌の赤みは、私たちの肌の見え方に大きな影響を与えていると考えられます。



シミや様々なくすみに赤みがまざり肌アレしてみえる

赤みがひくと



赤みが目立っていた頬だけではなく額やあご周りまでも肌印象が明るくなめらかに



(画像はイメージです)

新着目

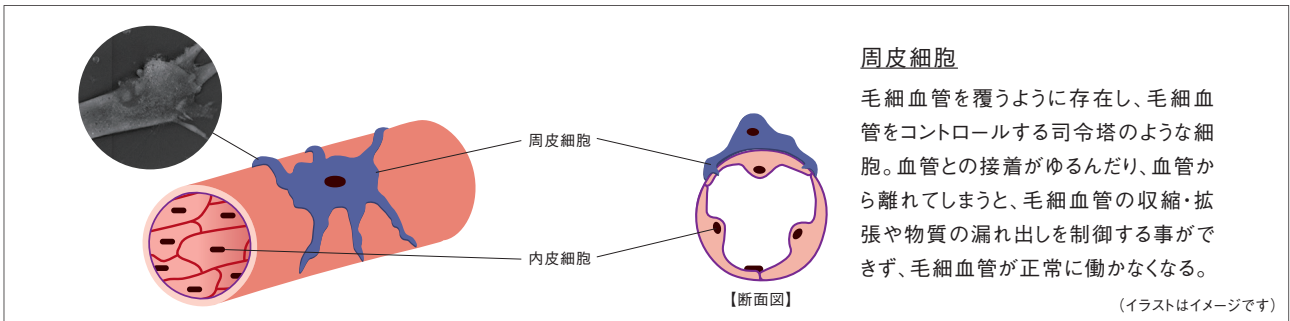
### 赤みが目立ち続ける現象「居座り赤み」

ポーラは、炎症などの血管拡張要因が鎮まってきたにもかかわらず、赤みが目立ち続ける現象「居座り赤み」に着目しました。

新着目

ストレスや睡眠不足、疲労が続くと「ストレス性血管エラー」が発生

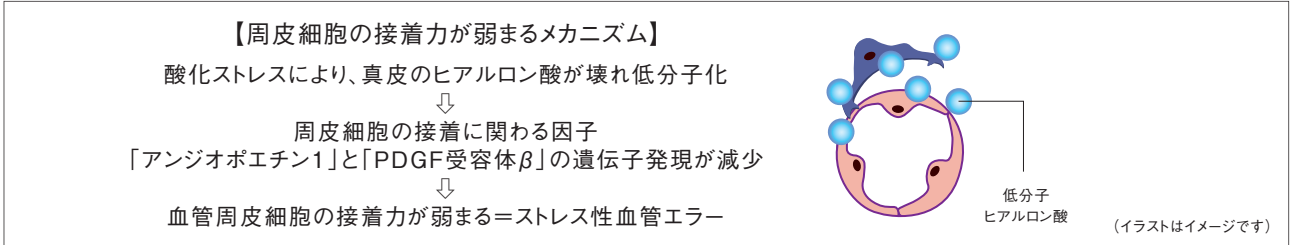
ポーラは、「居座り赤み」に繋がる「ストレス性血管エラー」に着目しました。ストレス性血管エラーとは、ストレスや睡眠不足、疲労が原因で、周皮細胞と毛細血管の接着が弱まる現象のことで、ポーラが定義しました。このエラーが起きると、血管収縮がコントロールできなくなり、居座り赤みが起きると考えられます。



業界初  
新発見

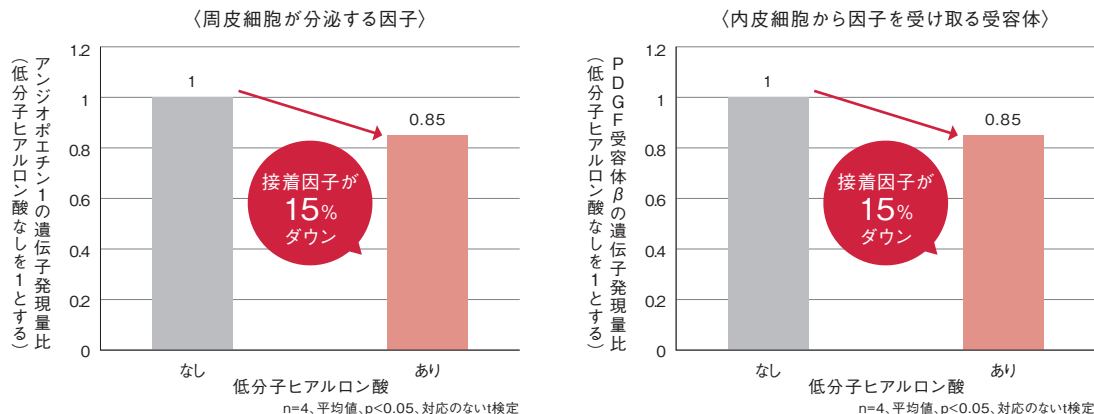
周皮細胞の接着力が弱まる原因は、真皮のヒアルロン酸の低分子化

ポーラは、周皮細胞に対する真皮の環境変化の影響に着目し、周皮細胞の接着が弱まる原因を突き止めました。下記のメカニズムにより、居座り赤みを引き起こしていることが示唆されます。



正常な毛細血管とストレス性血管エラーが起きている毛細血管の比較

ストレス下\*の周皮細胞では、接着に関わる2つの因子が低下することがわかりました。

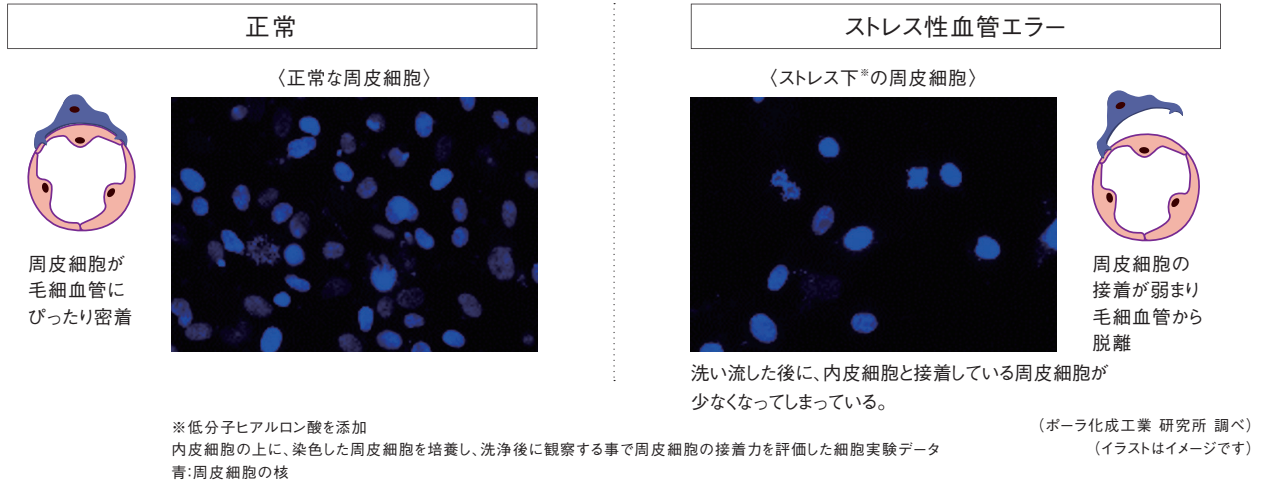


接着に関わる因子の遺伝子発現量を測定し、周皮細胞に対する低分子ヒアルロン酸添加の影響を評価した細胞実験データ ※ 低分子ヒアルロン酸を添加 (ポーラ化成工業 研究所 調べ)



## 正常な毛細血管とストレス性血管エラーが起きている毛細血管の比較

こちらは低分子ヒアルロン酸の添加の有無による、周皮細胞の接着力の違いを比較した画像です。  
低分子ヒアルロン酸がある状態では、周皮細胞の接着力が弱まることが分かります。



## ストレス性血管エラーによる肌への影響

周皮細胞と毛細血管の接着が弱まる「ストレス性血管エラー」によって、様々な肌への影響があります。

- ①血管の収縮と拡張がコントロールができず、居座り赤みが発生。
- ②血管内の成分が漏れ出しやすくなり、炎症性物質が過剰に出ることで、メラニン生成や糖化反応が促進し、シミ・黄ぐすみにもつながる。

**シミ**  
漏れた炎症物質でメラノサイトが刺激

**赤み**  
血管が拡張することで赤みが促進

**黄ぐすみ**  
漏れた炎症物質で糖化が促進

